



# 第2四半期決算説明会資料

2010年11月17日

株式会社ミライト・ホールディングス

## 経営統合3社(大明、コムチュア、東電通)における I 第2四半期決算概況 2011年3月期

1. 大明の業績推移 [受注高・売上高・営業利益の対前年、対計画比較]	4
2. コムチュアの業績推移 [受注高・売上高・営業利益の対前年、対計画比較]	5
3. 東電通の業績推移 [受注高・売上高・営業利益の対前年、対計画比較]	6
4. 2011年3月期 決算概況 [3社単純合計]	7
5. 2011年3月期 上半期売上高の詳細 [3社単純合計]	8
6. 2011年3月期 上半期営業利益の詳細 [3社単純合計]	9

## II ミライト・ホールディングスの業績予想 2011年3月期

1. 2011年3月期 業績予想	11
2. 2011年3月期 下半期売上高の詳細 [対前年、対当初計画比較]	12
3. 2011年3月期 下半期営業利益の詳細 [対前年比較]	13
4. 資産・負債・純資産の状況	14
5. 株主還元について	15

## III ミライト・ホールディングス中期経営計画

1. 中期経営計画	
①2010～2013年度目標	17
②NTT事業	18～19
③モバイル事業	20～21
④ICT事業／総合設備事業	22～23
2. 総合エンジニアリング&サービス会社の実現	24

## IV 参考資料

1. ミライトグループ事業概要	
①事業概要	26
②グループ会社概要	27
③経営ビジョン	28
2. 各種指標	
①受注高、売上高、営業利益、経常利益の推移	29～30
②連結損益計算書	31
③事業区分別売上	32
④利益率の推移	33～34
⑤自己資本比率及びROA・ROEの推移	35
⑥キャッシュ・フローの推移	36
⑦有利子負債の推移	37
注意事項	38



経営統合3社(大明、コミュニティア、東電通)における  
**I 第2四半期決算概況**

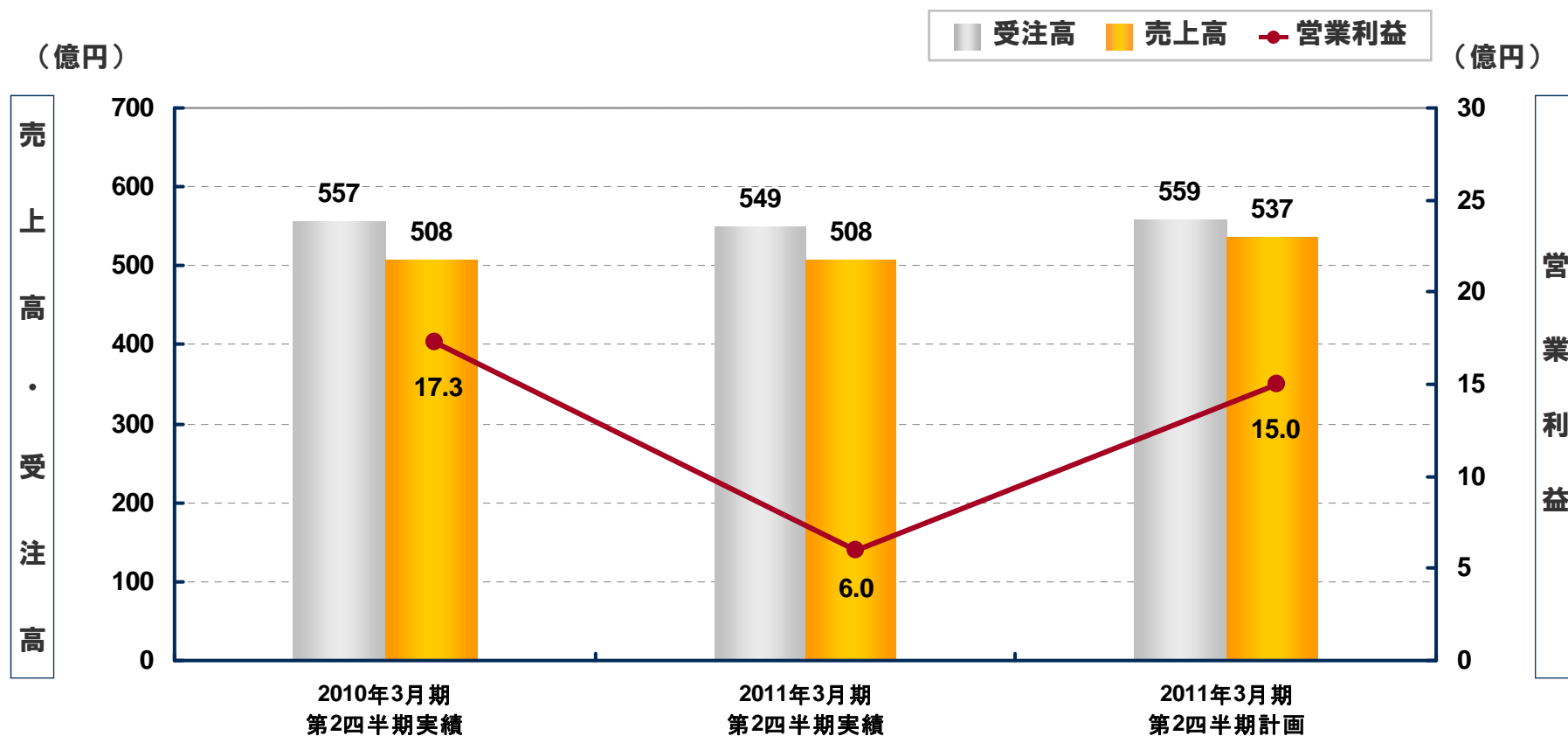
**2011年3月期**

**株式会社ミライト・ホールディングス**

# I 第2四半期決算概況 2011年3月期

## 1. 大明の業績推移 [受注高・売上高・営業利益の対前年、対計画比較]

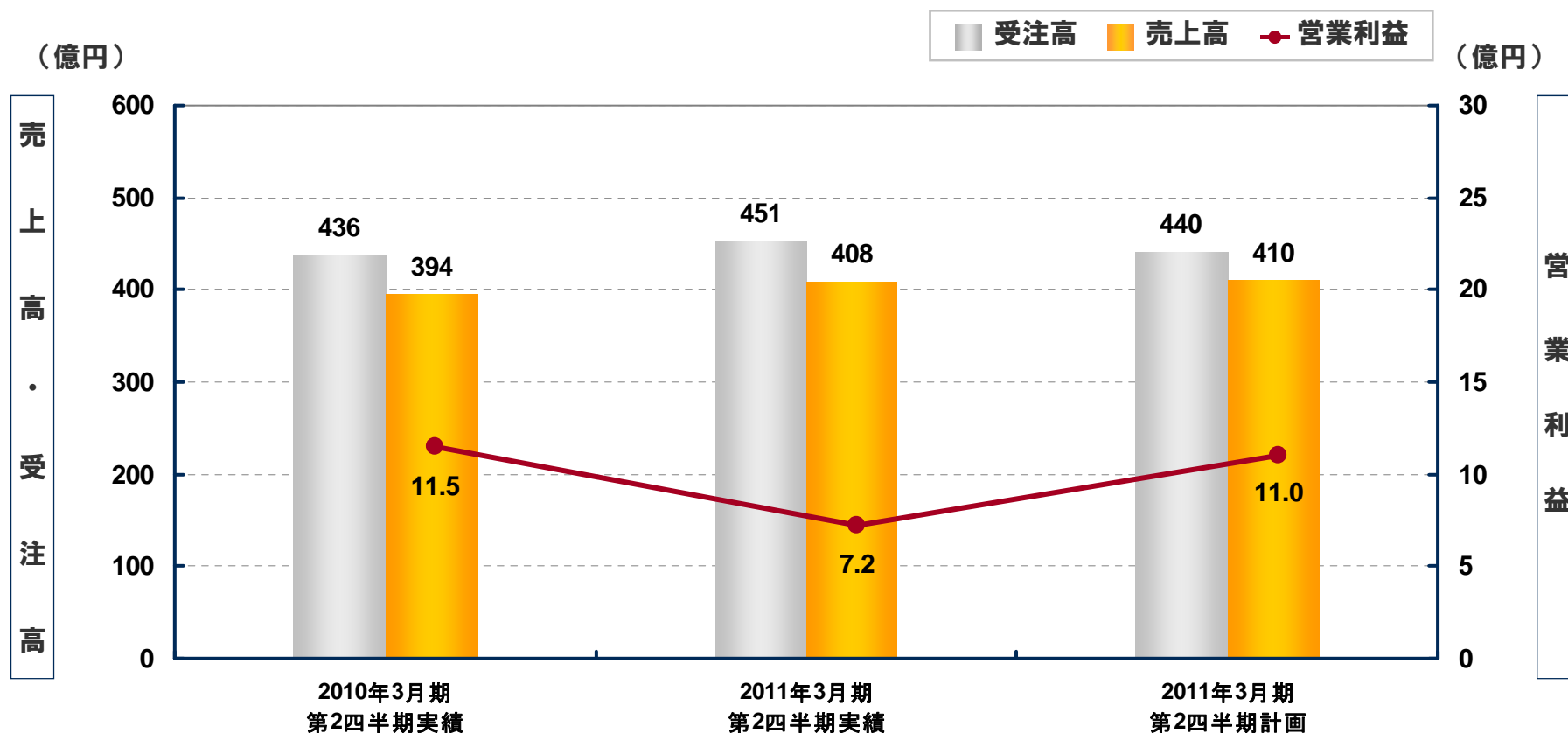
- 受注高は549億円で前年同期比▲8億円減(▲1.5%減)、計画対比▲10億円減(▲1.7%減)
- 売上高は508億円で前年同期比で横ばい、計画対比▲28億円減(▲5.3%減)
- 営業利益は6.0億円で前年同期比▲11.3億円減(▲65.3%減)、計画対比▲9.0億円減(▲60.0%減)



# I 第2四半期決算概況 2011年3月期

## 2. コミュニアの業績推移 [受注高・売上高・営業利益の対前年、対計画比較]

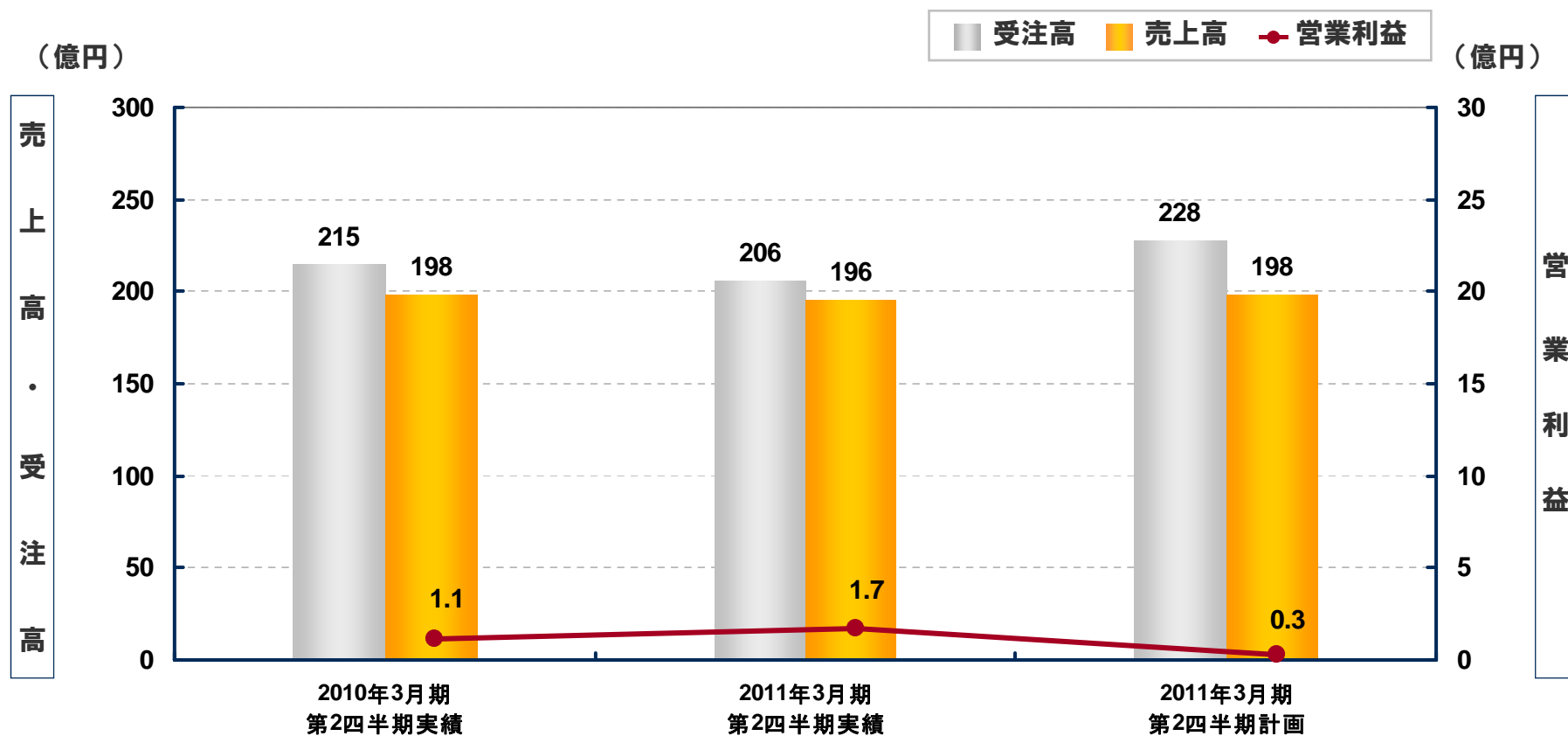
- 受注高は451億円で前年同期比15億円増(3.5%増)、計画対比11億円増(2.5%増)
- 売上高は408億円で前年同期比14億円増(3.6%増)、計画対比▲2億円減(▲0.4%減)
- 営業利益は7.2億円で前年同期比▲4.3億円減(▲37.5%減)、計画対比▲3.8億円減(▲34.5%減)



# I 第2四半期決算概況 2011年3月期

## 3. 東電通の業績推移 [受注高・売上高・営業利益の対前年、対計画比較]

- 受注高は206億円で前年同期比▲9億円減(▲4.3%減)、計画対比▲21億円減(▲9.5%減)
- 売上高は196億円で前年同期比▲2億円減(▲1.1%減)、計画対比▲2億円減(▲1.1%減)
- 営業利益は1.7億円で前年同期比0.6億円増、計画対比1.4億円増



(注)2010年3月期第2四半期実績の受注高は今期より計上基準を変更しているため、再計算している。

# I 第2四半期決算概況 2011年3月期

## 4. 2011年3月期 決算概況 [3社単純合計]

単位:億円	実績	対前期比	対当初計画比
受注高	1,206	▲3 (▲0.2%)	▲20 (▲1.7%)
売上高	1,113	12 (1.1%)	▲32 (▲2.8%)
営業利益	14	▲15 (▲50.1%)	▲11 (▲43.0%)
営業利益率	1.3%	▲1.4%	▲1.0%
経常利益	18	▲14 (▲44.1%)	▲10 (▲37.7%)
経常利益率	1.6%	▲1.3%	▲0.9%
当期純利益	6	▲12 (▲66.1%)	▲7 (▲52.6%)
当期純利益率	0.6%	▲1.2%	▲0.6%

### トピックス

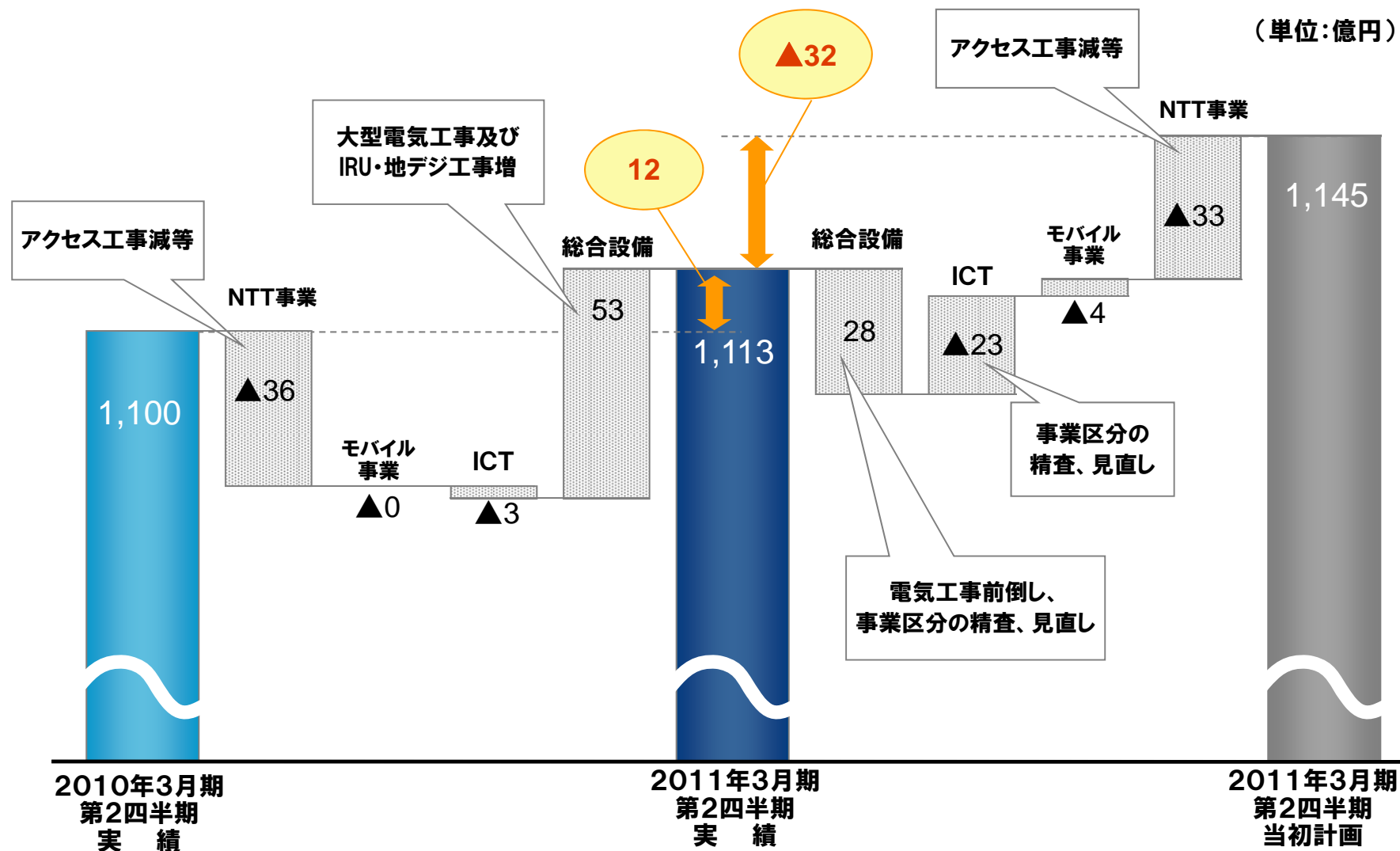
- 3社売上高合計は1,113億円で前年同期比12億円増(1.1%増)
- 3社営業利益合計は14億円で前年同期比▲15億円減(▲50.1%減)

#### 【参考】

	2010年3月期第2四半期実績	2011年3月期第2四半期計画
受注高	1,209億円	受注高 1,227億円
売上高	1,100億円	売上高 1,145億円
営業利益	29億円	営業利益 26億円
経常利益	32億円	経常利益 29億円
当期純利益	19億円	当期純利益 13億円

# I 第2四半期決算概況 2011年3月期

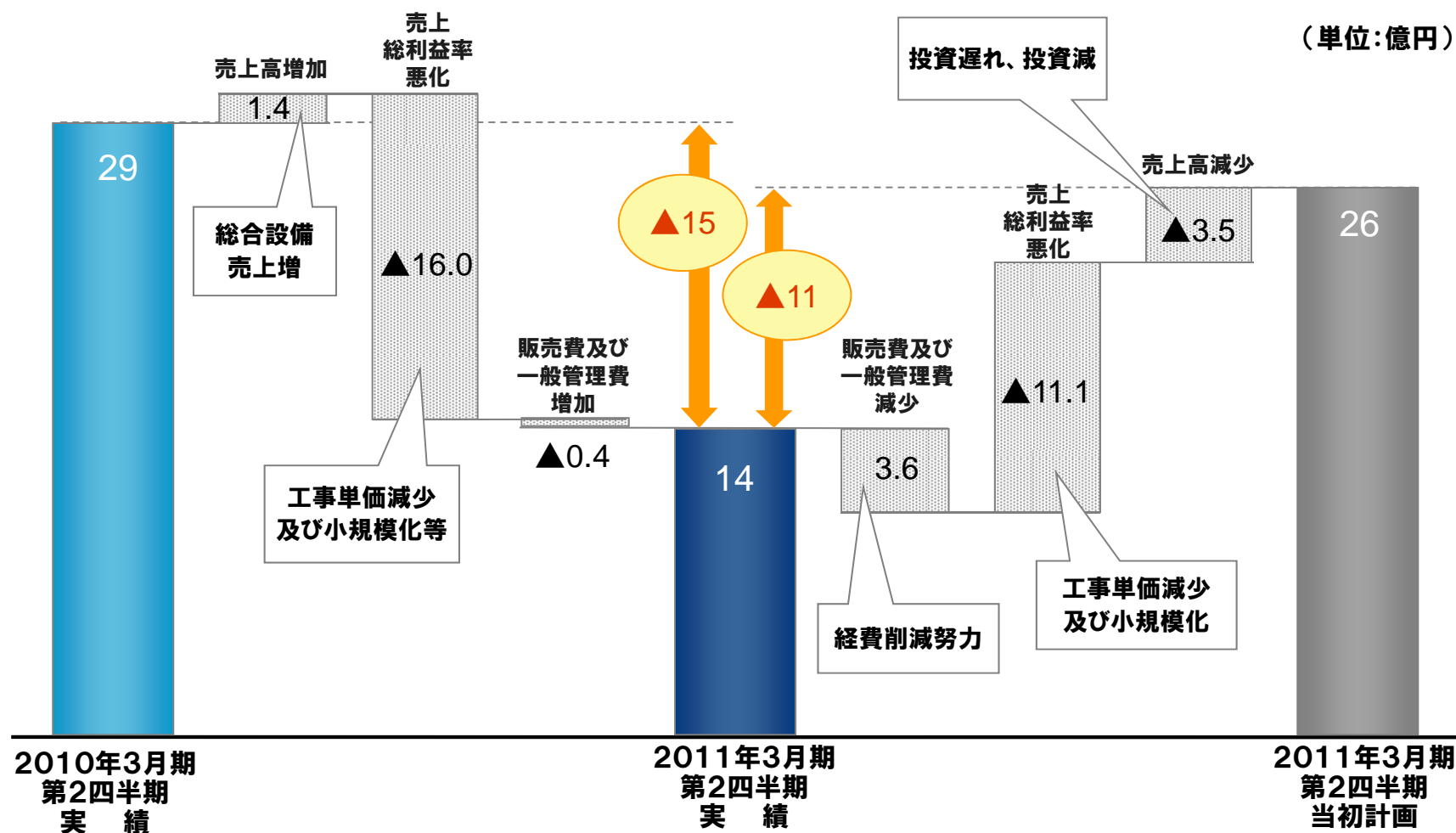
## 5. 2011年3月期 上半期売上高の詳細 [3社単純合計] [対前年、対計画比較]





# I 第2四半期決算概況 2011年3月期

## 6. 2011年3月期 上半期営業利益の詳細 [3社単純合計] [対前年、対計画比較]





## Ⅱ ミライト・ホールディングスの業績予想

2011年3月期

株式会社ミライト・ホールディングス

# II ミライト・ホールディングスの業績予想

## 1. 2011年3月期 業績予想

- ミライト・ホールディングスの事業予想としては、パーチェス法に基づき、売上高1,960億円、営業利益55億円、経常利益60億円、当期純利益310億円となる見込み。

〔パーチェス法により、大明の通期連結業績とコミュニチュア、東電通の下期連結業績を結合している。  
また「負ののれん」が約268億円発生しており、その償却額(一括償却)を特別利益として織り込んでいる。〕

- なお、通年連結ベースでは、売上高は2,563億円、営業利益は64億円となる見込み。

(単位:億円)

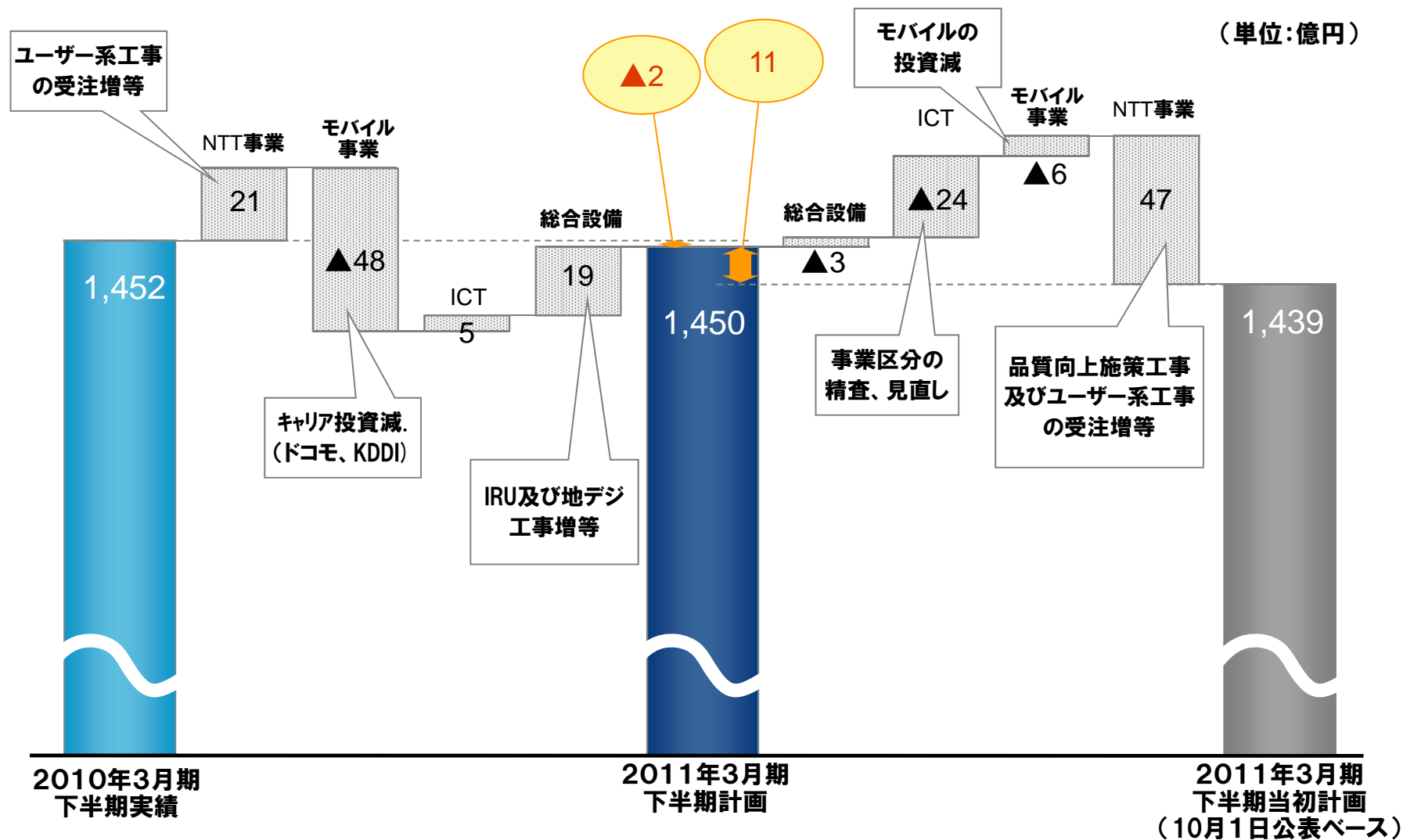
パーチェス法による連結業績予想		大 明		コミュニチュア		東 電 通		ミライト・ホールディングス	
			対前年増減		対前年増減		対前年増減		対前年増減
連 結 ベ ー ス	売上高	(通年) 1,141	▲ 14	(下期分) 541	16	(下期分) 275	▲ 3	1,960	
	営業利益	30	▲ 16	17	▲ 1	5	0	55	
	経常利益	34	▲ 14	18	▲ 3	5	▲ 1	60	
	当期純利益	25	▲ 5	11	▲ 1	▲ 10	▲ 15	310	

(参考) 通年連結ベース (パーチェス法連結にコミュニチュア、東電通の上期連結業績を加えたもの)

通 期 ベ ー ス	売上高	(通年) 1,141	▲ 14	(通年) 950	30	(通年) 471	▲ 5	2,563	10
	営業利益	30	▲ 16	25	▲ 6	7	0	64	▲ 20
	経常利益	34	▲ 14	26	▲ 9	7	0	70	▲ 21
	当期純利益	25	▲ 5	11	▲ 8	▲ 10	▲ 18	310	252

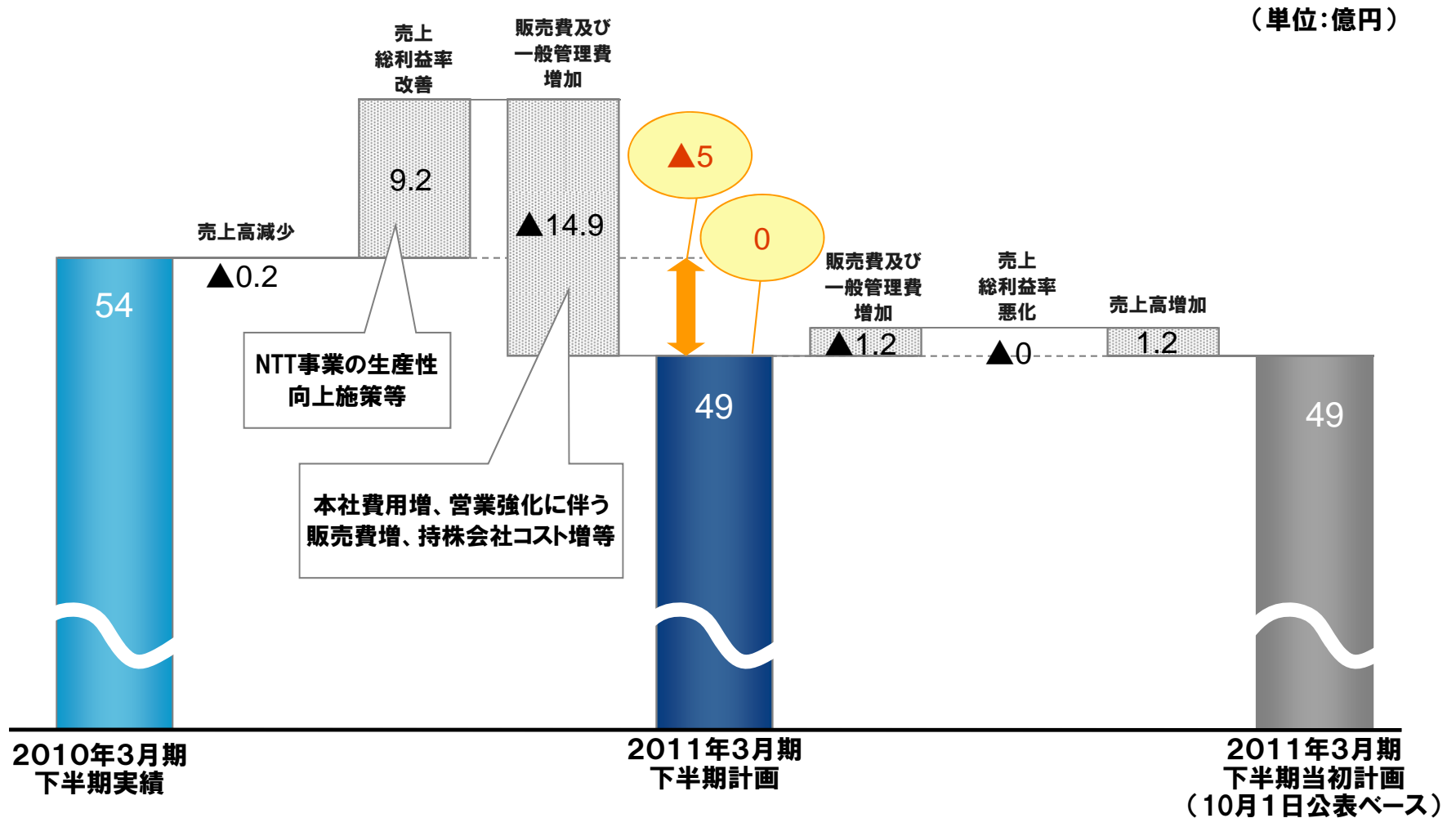
# III ミライト・ホールディングスの業績予想

## 2. 2011年3月期 下半期売上高の詳細 [対前年、対当初計画比較]



# Ⅱ ミライト・ホールディングスの業績予想

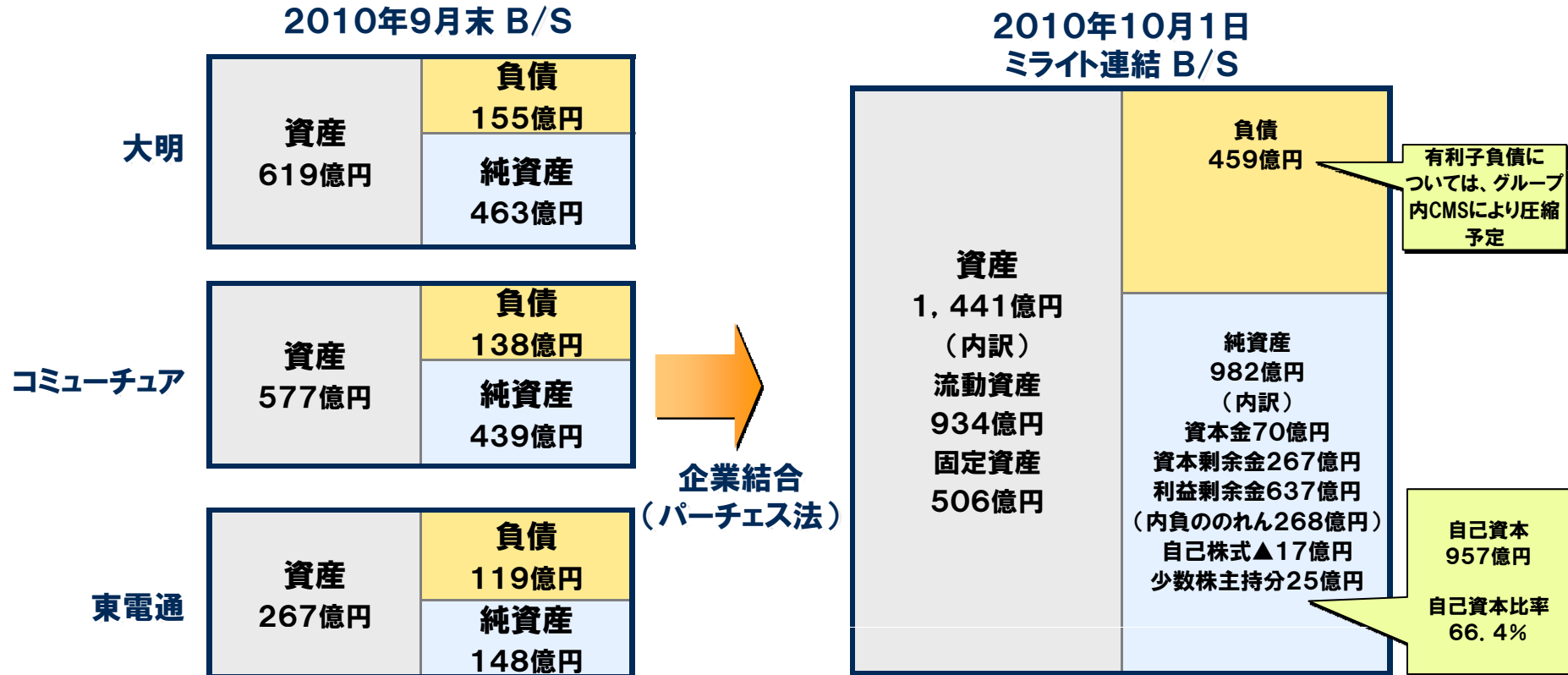
## 3. 2011年3月期 下半期営業利益の詳細 [対前年、対当初計画比較]



# Ⅲ ミライト・ホールディングスの業績予想

## 4. 資産・負債・純資産の状況

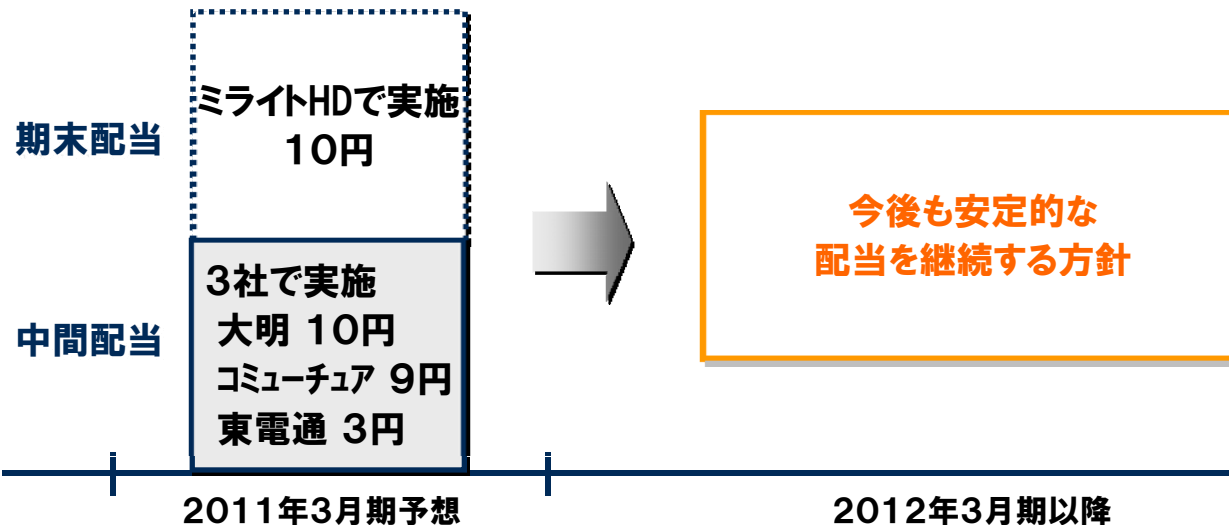
- 企業結合会計により、コミュニア、東電通について資産、負債を時価評価
- コミュア、東電通について、取得価額(株式・時価総額)と純資産(時価評価額)の差額を負ののれんとして、特別利益で一括計上(268億円)
- 自己資本比率は66.4%と高水準



### 5. 株主還元について

- 中間配当は統合3社より実施  
1株当たり、大明10円、コミュニティア9円、東電通3円
- 期末配当はミライト・ホールディングスより1株当たり10円を実施予定
- 株主優待制度の実施  
100株以上保有株主様を対象に一律1,000円相当のギフトカードを贈呈

#### 1株当たりの配当額





# Ⅲ ミライト・ホールディングス中期経営計画

株式会社ミライト・ホールディングス



# Ⅳ ミライト・ホールディングス中期経営計画

## 1. 中期経営計画 ① [2010～2013年度目標]

- 2013年(持株会社発足4年後)には、売上高2,800億円、営業利益120億円を目指す
- 総合エンジニアリング会社を目指すため、売上のポートフォリオの構造転換を目指す

	2009年度	2010年度	2013年度
売上高	2,552億円	2,563億円	2,800億円
うち、NTT	1,157億円	1,141億円	1,000億円
うち、モバイル	746億円	697億円	800億円
うち、ICT	282億円	284億円	500億円
うち、総合設備	367億円	440億円	500億円
営業利益	84億円	64億円	120億円
営業利益率	3.3%	2.5%	4.2%

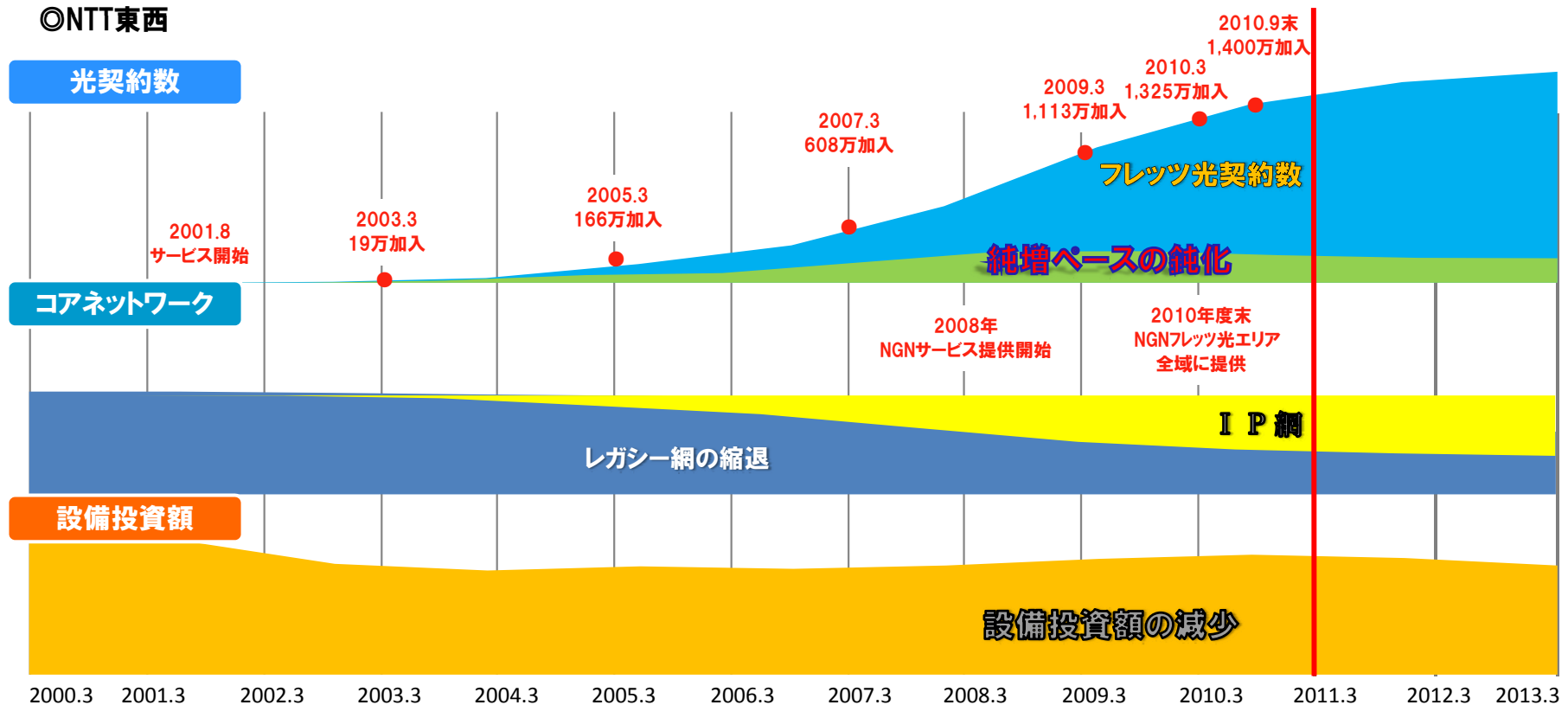
※2009年度の数値はミライトグループ通年単純合算、2010年度の数値は通期連結ベース

- 経営統合によるシナジー効果として、  
2013年度に60億円の営業利益ベースでの増益寄与を目指す  
 <内訳> 既存事業の生産性向上 40億円  
 売上拡大による利益増 15億円  
 一般管理費の削減 5億円

## 1. 中期経営計画 ② [NTT事業]

- 設備投資は全体として当面弱含みが続く見通し
- 光ユーザーの純増ベースは鈍化傾向
- 売上が漸減トレンドの中で単価のコストダウンが継続
- 安全・品質の確保をベースにグループ全体で事業環境の変化に適応した生産性の維持・向上に取り組む

◎NTT東西

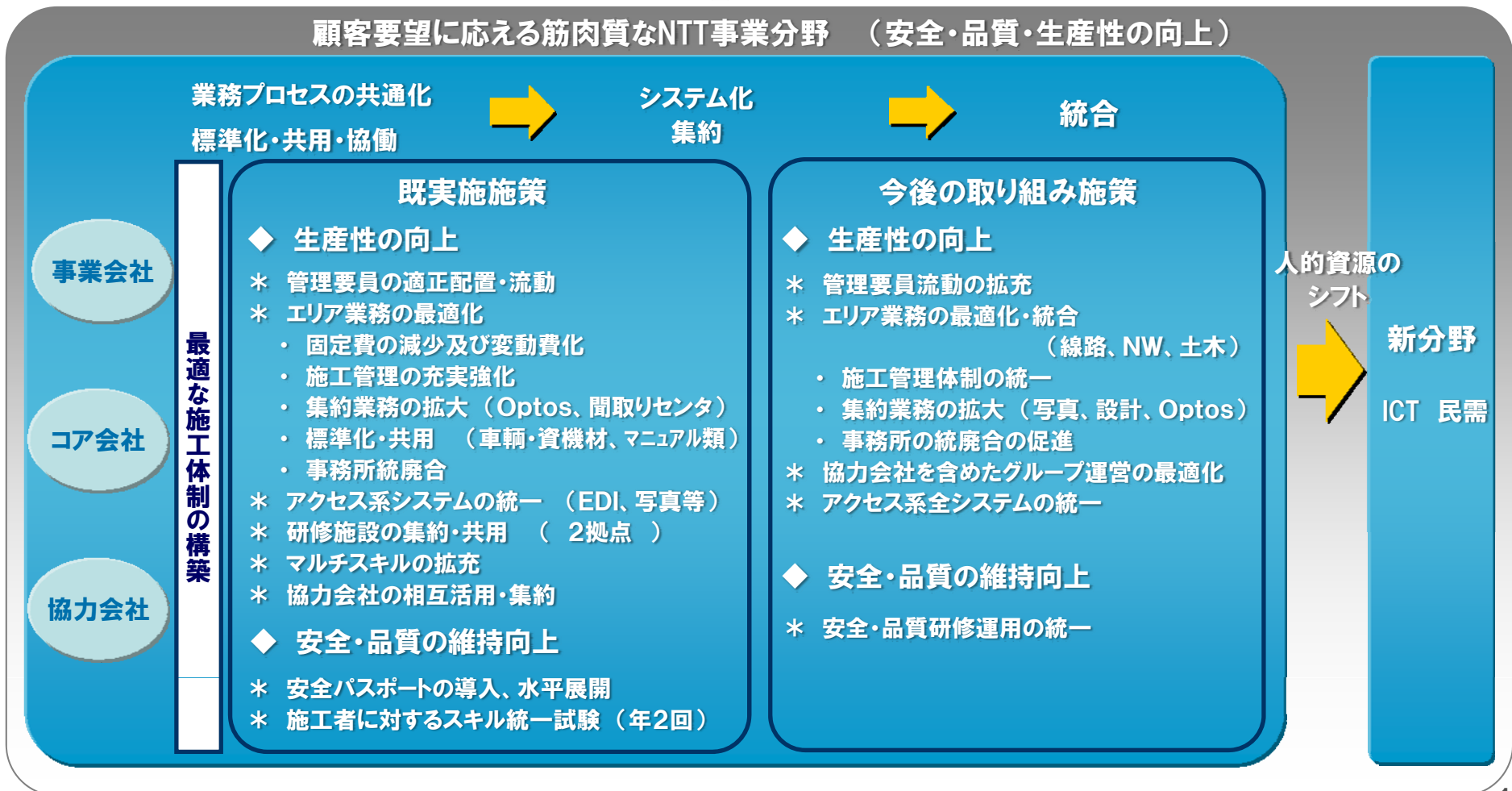


# Ⅳ ミライト・ホールディングス中期経営計画

## 1. 中期経営計画 ② [NTT事業]



顧客要望に応える筋肉質なNTT事業分野（安全・品質・生産性の向上）



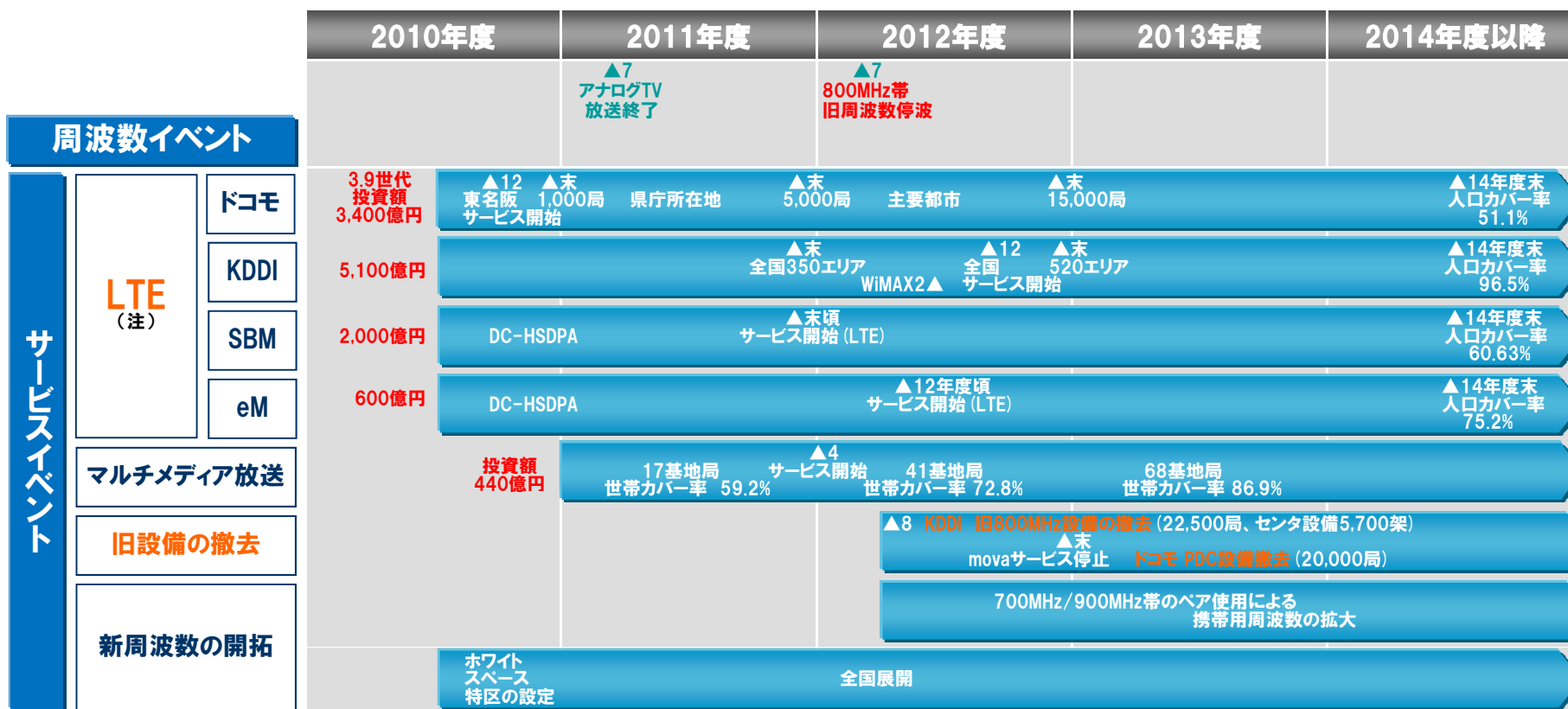
# III ミライト・ホールディングス中期経営計画



## 1. 中期経営計画 ③ [モバイル事業]

### (1) モバイル事業の中期動向

- 2011年度以降、LTE導入が本格化(ドコモ設備投資前倒し、KDDIも2012年サービス開始)
- 2012年度以降、旧設備(ドコモ PDC設備、KDDI 旧800MHz設備)撤去工事も本格化
- 新サービスの開始(マルチメディア放送、携帯用周波数の拡大、ホワイトスペース特区の設定)



(注) LTEの各キャリアの数値等については、総務省への申請ベース。また、ドコモの基地局については、公表済のドコモの前倒し計画ベース。

## 1. 中期経営計画 ③ [モバイル事業]

### (2) 3社の統合シナジーによる売上拡大と競争力強化

収益の拡大	インフラ系	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 技術力・施工能力アピールによるシェア拡大</li> <li>■ 旧周波数設備撤去工事の効率的実施提案</li> <li>■ 保守等、周辺事業分野のシェアアップ</li> </ul>
	新規分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ マルチメディア放送関連工事への参入</li> <li>■ ソリューション・コンシューマ事業等、新分野への進出</li> </ul>
ミライトブランドの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ VE提案による技術力のアピール</li> <li>■ 設計マニュアルの統一、積算体系の標準化による施工の均質化</li> <li>■ 安全・品質管理ノウハウの共同利用による安全かつ高品質な施工</li> </ul>	
生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 統合3社のエリア別施工体制の最適化による生産性の向上</li> <li>■ グループ協働化・内製化の推進による生産性の向上</li> <li>■ 工事拠点の効率的活用による施工コスト削減</li> </ul>	

## 1. 中期経営計画 ④ [ICT事業／総合設備事業]

### (1) ICT事業／総合設備事業の拡大

#### ICT事業／総合設備事業1,000億円の達成

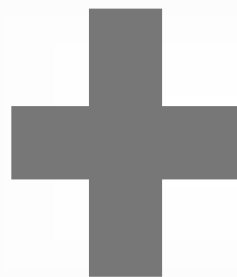
(既存)

ICT事業／  
総合設備事業

(新規)

検討に着手

<650億円>



成長領域(ICT)へ資源を  
重点配分し、トータルで  
事業を拡大

- ・トータルソリューション
- ・プライベートクラウド
- ・サービス事業、等

有望な領域に新規参入  
して事業を拡大

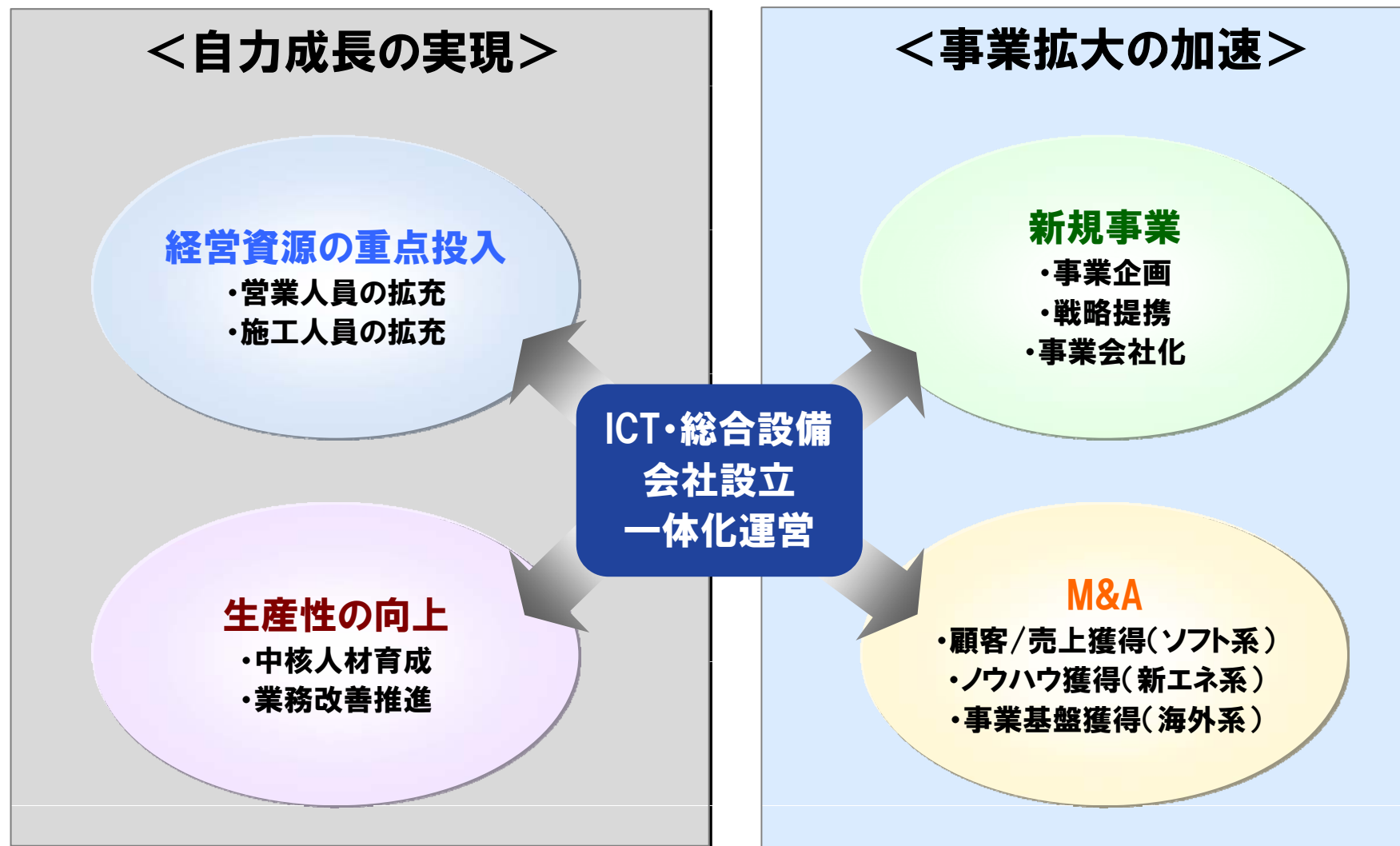
- ・サイネージ/放送/コンテンツ
- ・環境/新エネルギー
- ・海外事業、等

<350億円>

M  
& A  
で  
拡大  
を  
加速

## 1. 中期経営計画 ④ [ICT事業／総合設備事業]

### (2) ICT事業／総合設備事業の拡大に向けて

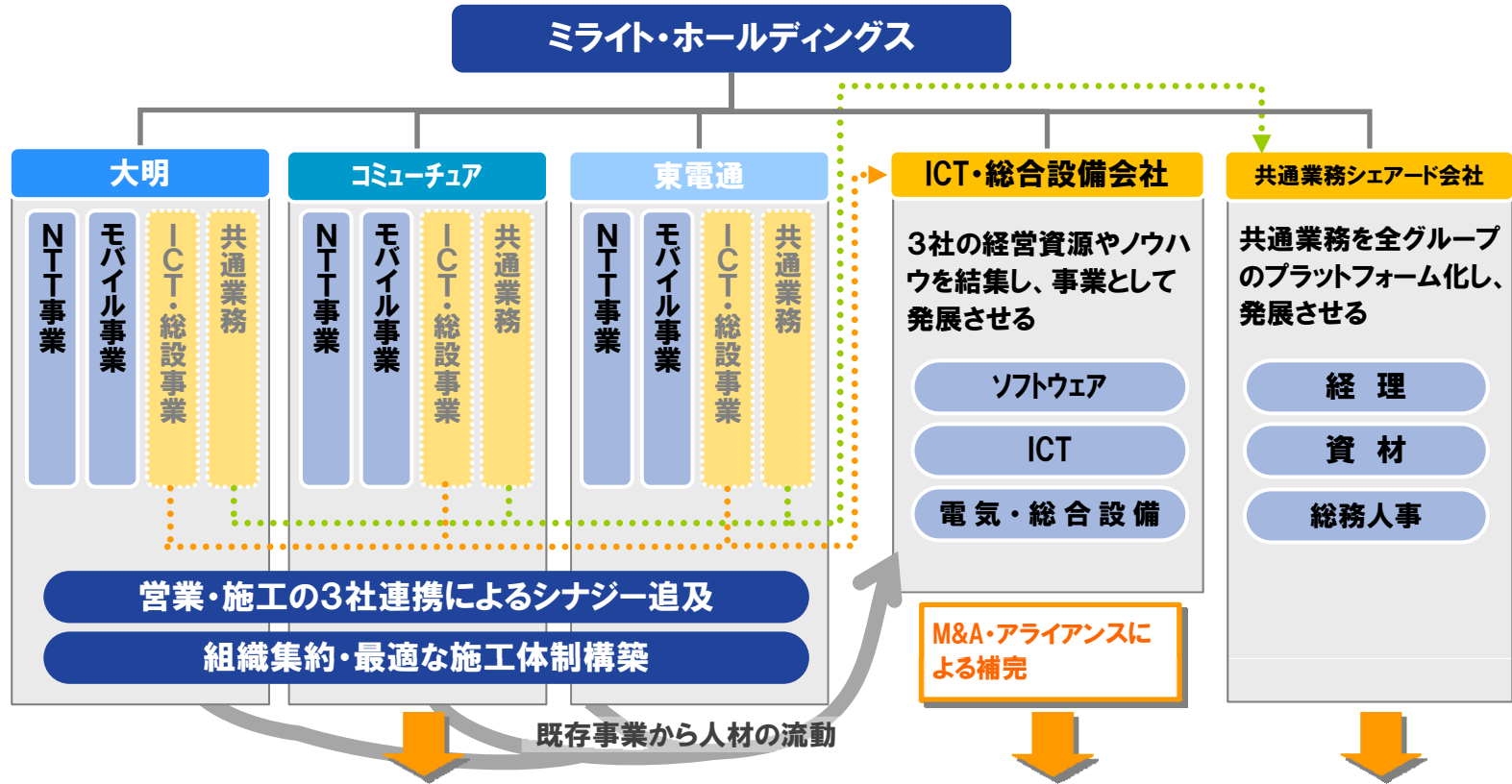




# Ⅳ ミライト・ホールディングス中期経営計画

## 2. 総合エンジニアリング&サービス会社の実現 [事業再編]

■総合E&S会社の実現の為、グループの事業を再編し、経営資源を最大活用。  
 ■特に、ICT・総合設備事業については早期に独立会社化を目指す。  
 ■NTT・モバイルについては、施工・営業の最適体制を構築。  
 ■共通業務についても全グループのプラットフォーム化を推進し、独立会社化を目指す。



**総合  
エンジニアリング  
&サービス会社の  
実現**

- **上流から下流まで業務拡大**  
(企画、設計、建設、保守、運用)
- 周辺分野への業務拡大

- **NIを中心に上位レイヤから下位レイヤまでの**トータル提案
- **新しい事業ドメインへの展開**

**全国どこでも多様で高度なサービスをワンストップで提供**

- 効率化による販管費削減
- グループ一体化となった効率的業務運営

(CMS、連結決算、連結納税、業務集約など)





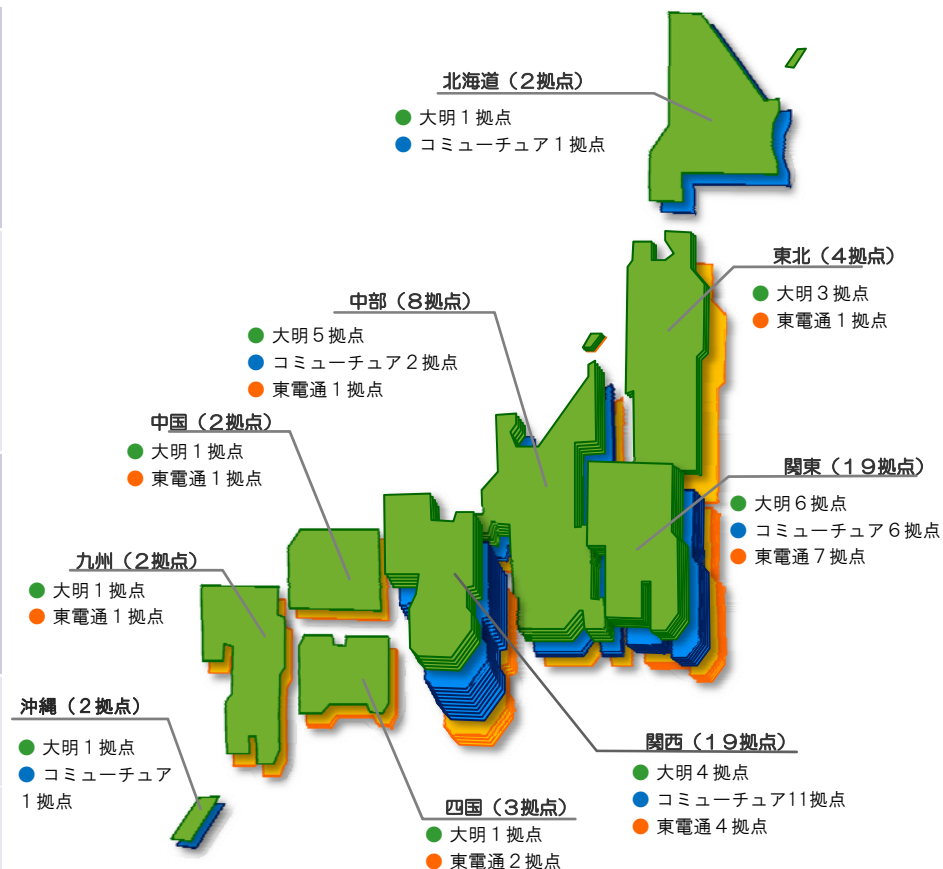
## IV 参考資料

株式会社ミライト・ホールディングス

## 1. ミライトグループ事業概要 ① [事業概要]

- 通信インフラの設備構築を中心に、通信キャリアのパートナーとして**60年以上**の歴史
- 3社統合により、**売上合計2,552億円**、**従業員合計7,000人**の規模に拡大(2010年9月末現在)
- 3社統合により、**事業拠点も全国64ヶ所**と大幅に拡大。特に市場の大きい**関東・関西が強み**
- グループ会社も35社**(主要4社を除く)に拡大。グループ一体となって全国で連携して事業を展開
- 3社統合により、下記4事業が補完・強化され、「**総合エンジニアリング&サービス会社**」への**事業構造転換**がスタート

<b>NTT事業</b>	売上高 1,157億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆NTTグループの固定通信分野における通信設備の建設・保守・運用</li> <li>◆首都圏・関西圏を中心に所外系・所内系全般にわたる事業展開</li> </ul>
<b>モバイル事業</b>	売上高 746億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆モバイルキャリアの通信設備の建設・保守・運用</li> <li>◆マルチキャリア対応で全国展開</li> </ul>
<b>ICT事業</b>	売上高 282億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一般企業、官公庁の情報通信システムの建設・保守・運用</li> <li>◆ネットワーク(LAN/WAN)を基に上位レイヤ(アプリケーション/コンテンツ)の事業を展開</li> </ul>
<b>総合設備事業</b>	売上高 367億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一般企業、官公庁の情報通信基盤設備の建設・保守・運用</li> <li>◆環境・新エネルギー関連及び海外関連事業へ展開</li> </ul>



# IV 参考資料

## 1. ミライトグループ事業概要 ② [グループ会社概要(主要4社を除く35社)]

・NTT事業、ICT事業を中心に、グループ会社35社が3事業会社と連携し、全国で多様な事業を展開  
 ・特にICT分野には商社、ソフト開発、宅内PCセットアップなど特色あるグループ会社が存在

事業分野 会社名	NTT	モバイル	ICT (SI・NI・PBX・LAN 等)	ICT (ソフト・販売・派遣)	総合設備 (通信)	総合設備 (放送)	総合設備 (電気・土木)	総合設備 (環境・エネルギー・ その他)
大明(株)	大明ネクスト(株) 大明テクノ(株) 東邦建(株) 明成通信(株) 株日進通工 大明エンジニアリング(株) 大明ネットワーク(株)	大明ネクスト(株) 大明テクノ(株) 東邦建(株) 明成通信(株) 株日進通工 大明エンジニアリング(株) 大明ネットワーク(株) 新光電機(株)	國興システムズ(株) 東邦建(株) 明成通信(株) 株日進通工 大明エンジニアリング(株) 株IPテクノサービス	明成通信(株) 大明通産(株) 大明ビジネスメイト(株) 株IPテクノサービス	大明ネクスト(株) 國興システムズ(株) 明成通信(株) 株日進通工 大明ネットワーク(株) 新光電機(株)	大明ネクスト(株) 東邦建(株) 新光電機(株)	大明ネクスト(株) 大明テクノ(株) 國興システムズ(株) 東邦建(株) 株日進通工 大明エンジニアリング(株) 新光電機(株)	新光電機(株)
	7社	8社	6社	4社	6社	3社	7社	1社
(株)コミュニティア	株レナット関西 株レナット兵庫 株レナット京都 株コムリード 株レナット東京 株リガーレ 株ジェイコスエンジニアリング 株ラビスネット 奈良建設(株) 宮川情報通信(株)	株コムリード 株ジェイコスエンジニアリング 株ラビスネット 住電通信エンジニアリング(株)	株レナット関西 株レナット兵庫 株レナット京都 株コムリード 株ジェイコスエンジニアリング 株ラビスネット 住電通信エンジニアリング(株) 中村電業(株) 奈良建設(株) 株コミュニティア・ソリューション パートナーズ 宮川情報通信(株)	株レナット関西 株レナット兵庫 株レナット京都 株フューコム 株コムリード 株コミュニティア情報システム 株レナット東京 株リガーレ 株ジェイコスエンジニアリング 近畿電機(株) 株コミュニティア・ソリューション パートナーズ 株アイ・シー・エル	株レナット関西 株レナット兵庫 株レナット京都 株コムリード 株レナット東京 株リガーレ 株ラビスネット 住電通信エンジニアリング(株) 中村電業(株) 宮川情報通信(株)	株レナット関西 株レナット兵庫 株レナット京都 株コムリード 株レナット東京 株リガーレ 住電通信エンジニアリング(株) 中村電業(株) 奈良建設(株)	株グラントクワイエ 株コムリード 中村電業(株)	株グラントクワイエ 住電通信エンジニアリング(株)
	10社	4社	11社	15社	11社	9社	3社	2社
(株)東電通	東電通テクノス(株) 東電通アクセス(株) 株東電通エンジニアリング 西日本 株公共電話サービス			日本産業(株)	東電通テクノス(株) 東電通アクセス(株) 株東電通エンジニアリング 西日本 株公共電話サービス		東電通テクノス(株) 東電通アクセス(株) 株東電通エンジニアリング 西日本 株公共電話サービス	
	4社			1社	4社		4社	
合計	21社	12社	17社	20社	21社	12社	14社	3社

※下線はコア事業

## 1. ミライトグループ事業概要 ③ [経営ビジョン]

### 経営の基本理念

1. 情報通信を核とし、常に新しい価値を創造する、「総合エンジニアリング&サービス会社」として、**お客様から最高の満足と信頼を得られる日本のリーディングカンパニー**を目指します。
2. 安全と品質を大切に、最高のサービスを提供することによって**豊かで快適な社会の実現に寄与**します。
3. 企業の社会的責任を果たし、常に人間を尊重する企業として、**人や社会と共存共栄する企業**であり続けます。

### グループ行動指針

- 「安全と品質」最高のサービス
- ②「安心と信頼」を現場力でさらに高めます！

- CSR・人間尊重
- ④「誠実と公正」を仕事の基本とします！

- お客さまから最高の満足と信頼
- ①「期待を超える」サービスを常に提供します！

- 新しい価値の創造
- ③一歩前へ！「知恵と勇気」をかたちにします！

- 豊かで快適な社会の実現
- ⑤豊かな未来を「強いチーム力」でつくります！

ミライトグループ  
経営基本理念

## 2. 各種指標① [ 受注高、売上高、営業利益、経常利益の推移 ]

[ 通期 ]

(単位：百万円)

		2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
		(通期実績)	(通期実績)	(通期実績)	(通期実績)	(通期計画)
大明	受注高	126,804	124,232	120,960	116,501	114,800
	売上高	124,710	120,156	120,379	115,670	114,100
	営業利益	8,187	7,611	6,924	4,683	3,000
	経常利益	8,229	7,791	7,018	4,837	3,400
コミュニチュア	受注高	102,421	99,934	97,989	93,110	96,900
	売上高	100,357	100,873	94,758	91,963	95,000
	営業利益	5,366	5,236	4,420	3,111	2,500
	経常利益	5,698	5,365	4,609	3,504	2,600
東電通	受注高	55,311	51,589	53,833	43,324	47,300
	売上高	55,593	51,215	48,195	47,665	47,100
	営業利益	1,431	▲ 69	▲ 223	679	700
	経常利益	1,604	71	▲ 154	798	700
合計	受注高	284,536	275,755	272,782	252,935	259,000
	売上高	280,661	272,246	263,332	255,299	256,300
	営業利益	14,985	12,778	11,121	8,474	6,400
	経常利益	15,532	13,227	11,473	9,139	7,000

## 2. 各種指標① [ 受注高、売上高、営業利益、経常利益の推移 ]

[ 第2四半期 ]

(単位：百万円)

		2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
		(第2四半期実績)	(第2四半期実績)	(第2四半期実績)	(第2四半期実績)	(第2四半期実績)
大明	受注高	63,436	58,471	62,810	55,754	54,902
	売上高	56,031	50,809	56,106	50,850	50,878
	営業利益	4,705	2,549	3,133	1,734	602
	経常利益	4,725	2,657	3,173	1,800	823
コミュニチュア	受注高	48,152	46,460	49,748	43,615	45,139
	売上高	43,905	44,298	43,508	39,416	40,832
	営業利益	1,929	1,596	1,764	1,154	721
	経常利益	2,123	1,629	1,876	1,281	761
東電通	受注高	38,329	38,591	35,356	21,576	20,629
	売上高	21,032	20,046	19,720	19,814	19,602
	営業利益	527	397	▲ 139	111	174
	経常利益	584	439	▲ 69	162	230
合計	受注高	149,917	143,522	147,914	120,945	120,671
	売上高	120,968	115,153	119,334	110,082	111,313
	営業利益	7,161	4,542	4,758	2,999	1,498
	経常利益	7,432	4,725	4,980	3,244	1,814

(注)東電通の2010年3月期第2四半期実績の受注高は今期より計上基準を変更しているため、再計算している。

## 2. 各種指標② [連結損益計算書]

(単位:百万円)

	2010年3月期								2011年3月期							
	第2四半期実績				通期実績				第2四半期実績				通期計画			
	大明	コミュニティア	東電通	合計	大明	コミュニティア	東電通	合計	大明	コミュニティア	東電通	合計	大明	コミュニティア	東電通	ミライトHD
受注高	55,754	43,615	21,576	120,945	116,501	93,110	43,324	252,935	54,902	45,139	20,629	120,671	114,800	96,900	47,300	259,000
売上高	50,850	39,416	19,814	110,082	115,670	91,963	47,665	255,299	50,878	40,832	19,602	111,313	114,100	95,000	47,100	256,300
売上総利益	6,306	4,444	1,960	12,712	13,922	9,553	4,355	27,831	5,563	3,902	1,791	11,257	13,500	9,500	4,100	27,100
(売上総利益率)	12.4%	11.3%	9.9%	11.6%	12.0%	10.4%	9.1%	10.9%	10.9%	9.6%	9.1%	10.1%	11.8%	10.0%	8.7%	10.6%
販売費及び一般管理費	4,572	3,290	1,849	9,712	9,239	6,442	3,675	19,356	4,960	3,180	1,616	9,758	10,400	7,000	3,400	20,900
営業利益	1,734	1,154	111	2,999	4,683	3,111	679	8,474	602	721	174	1,498	3,000	2,500	700	6,400
(営業利益率)	3.4%	2.9%	0.6%	2.7%	4.1%	3.4%	1.4%	3.3%	1.2%	1.8%	0.9%	1.3%	2.6%	2.6%	1.5%	2.5%
経常利益	1,800	1,281	162	3,244	4,837	3,504	798	9,139	823	761	230	1,814	3,400	2,600	700	7,000
(経常利益率)	3.5%	3.3%	0.8%	2.9%	4.2%	3.8%	1.7%	3.6%	1.6%	1.9%	1.2%	1.6%	3.0%	2.7%	1.5%	2.7%
当期(四半期)純利益	964	608	366	1,939	3,038	1,921	829	5,789	608	▲ 19	69	658	2,500	1,100	▲ 1,000	31,000
(当期(四半期)純利益率)	1.9%	1.5%	1.9%	1.8%	2.6%	2.1%	1.7%	2.3%	1.2%	—	0.4%	0.6%	2.2%	1.2%	—	12.1%

(注) 1. 2011年3月期通期計画の数値は通年連結ベース(パーチェス法連結にコミュニティア、東電通の上期連結業績を加えたもの)である。

2. 東電通の2010年3月期第2四半期実績の受注高は今期より計上基準を変更しているため、再計算している。

## 2. 各種指標③ [事業区分別受注高及び売上高]

(単位：億円)

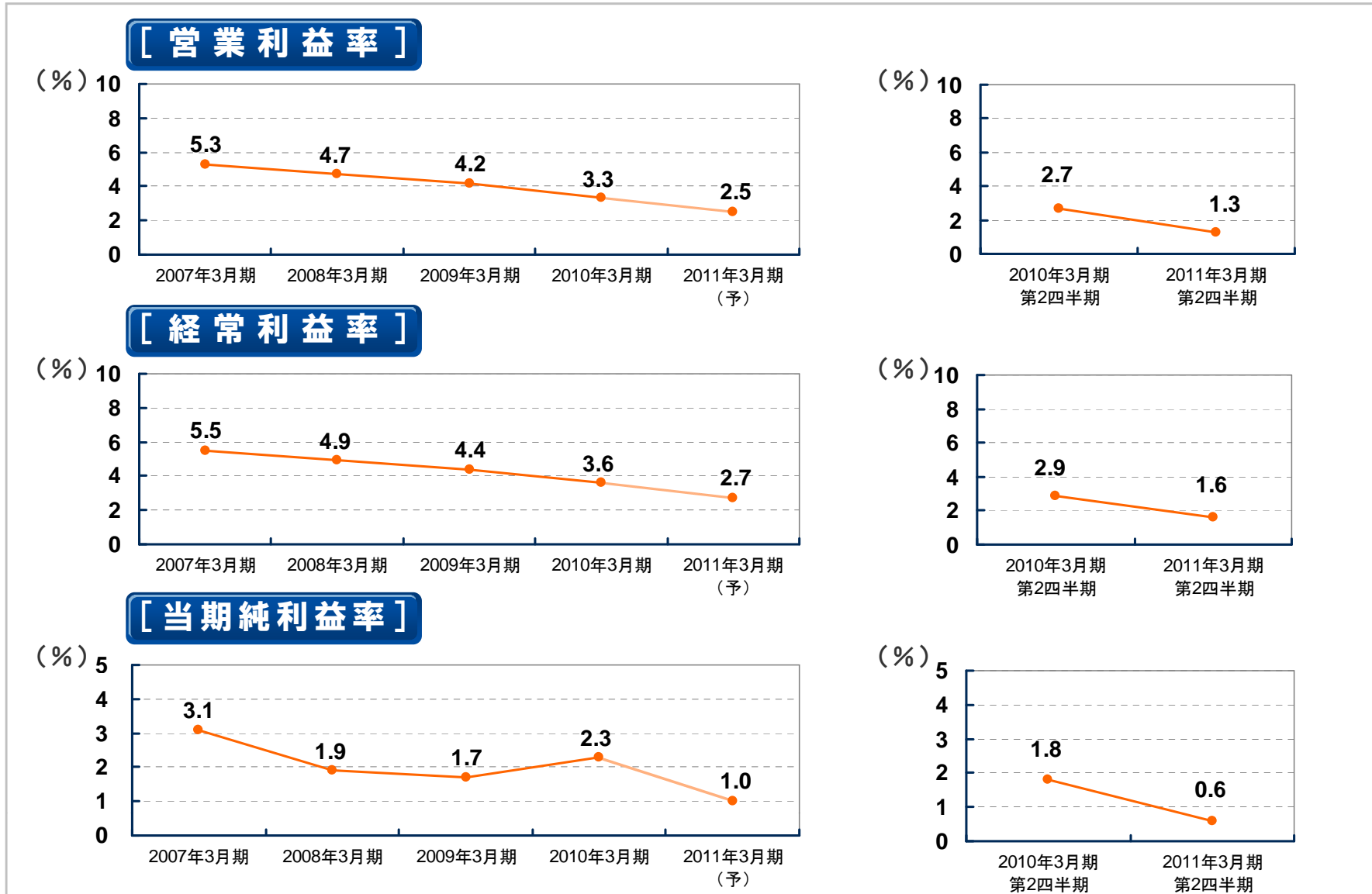
受注高	2010年3月期			2011年3月期								
	(第2四半期) (実績)	(通期実績)	第2四半期 進捗率	(第2四半期) (実績)	対前期実績 増減額	(第2四半期) (計画)	対第2四半期 計画増減額	通期計画 (当初)	通期計画 (今回)	対前期実績 増減額	対当初計画 増減額	対通期計画 進捗率
	(a)	(b)	(a) / (b)	(c)	(c) - (a)	(d)	(c) - (d)	(e)	(f)	(f) - (b)	(f) - (e)	(c) / (f)
NTT事業	561	1,138	49.3%	536	▲ 25	540	▲ 4	1,109	1,144	6	35	46.9%
モバイル事業	361	757	47.7%	331	▲ 30	342	▲ 11	722	707	▲ 50	▲ 15	46.8%
ICT事業	145	292	49.7%	131	▲ 14	162	▲ 31	340	291	▲ 1	▲ 49	45.0%
総合設備事業	142	340	41.8%	206	64	182	24	421	446	106	25	46.2%
合計	1,209	2,529	47.8%	1,206	▲ 3	1,227	▲ 21	2,594	2,590	61	▲ 4	46.6%

売上高	2010年3月期			2011年3月期								
	(第2四半期) (実績)	(通期実績)	第2四半期 進捗率	(第2四半期) (実績)	対前期実績 増減額	(第2四半期) (計画)	対第2四半期 計画増減額	通期計画 (当初)	通期計画 (今回)	対前期実績 増減額	対当初計画 増減額	対通期計画 進捗率
	(a)	(b)	(a) / (b)	(c)	(c) - (a)	(d)	(c) - (d)	(e)	(f)	(f) - (b)	(f) - (e)	(c) / (f)
NTT事業	535	1,157	46.2%	498	▲ 36	532	▲ 33	1,127	1,141	▲ 16	14	43.6%
モバイル事業	330	746	44.2%	330	▲ 0	334	▲ 4	708	697	▲ 49	▲ 10	47.3%
ICT事業	131	282	46.5%	127	▲ 3	150	▲ 23	332	284	2	▲ 47	44.7%
総合設備事業	102	367	27.8%	156	53	127	28	415	440	73	25	35.5%
合計	1,100	2,552	43.1%	1,113	12	1,145	▲ 32	2,584	2,563	11	▲ 21	43.4%

(注) 2011年3月期通期計画の数値は通年連結ベース(パーチェス法連結にコミュニチュア、東電通の上期連結業績を加えたもの)である。

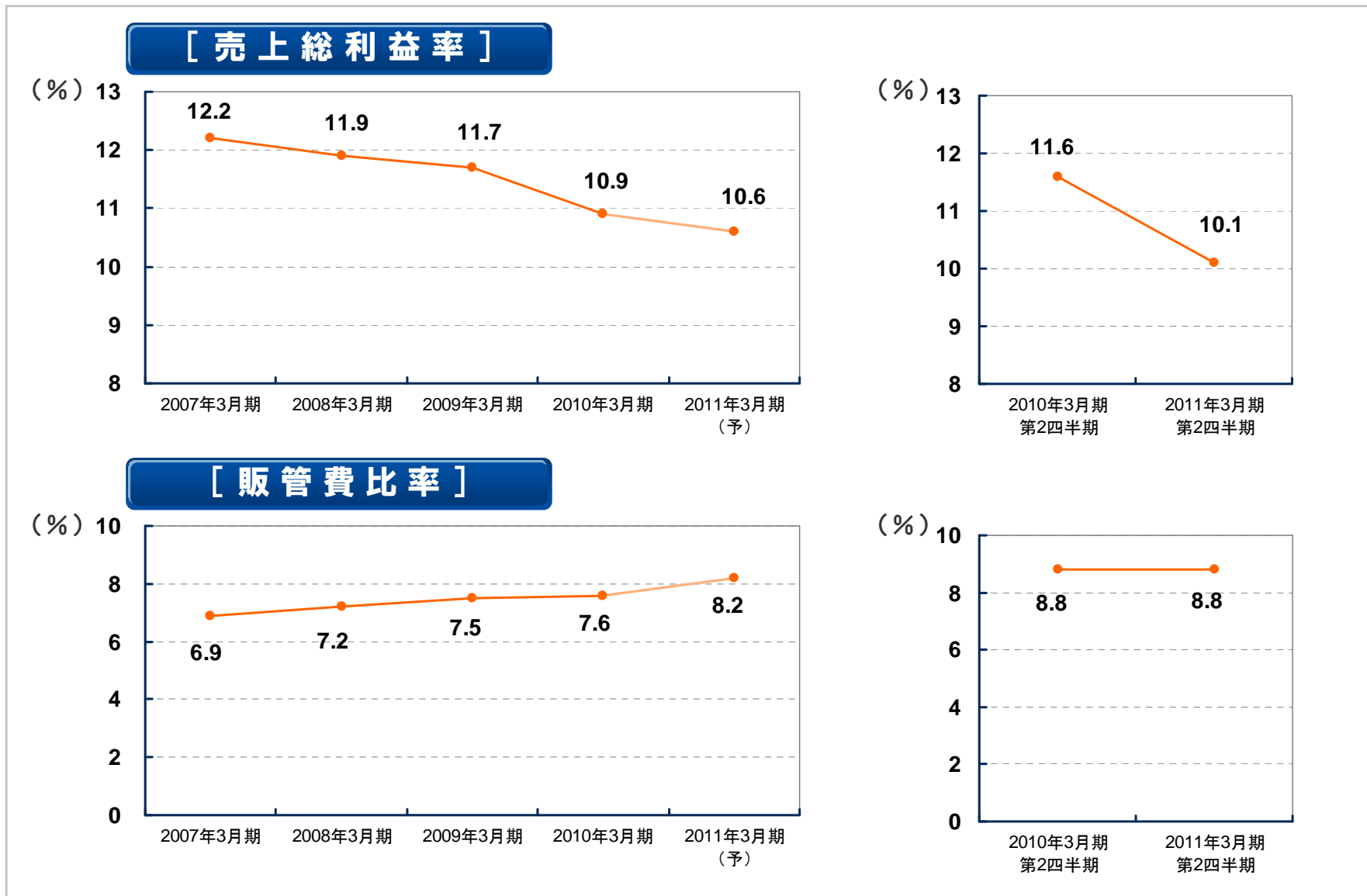


## 2. 各種指標④ [利益率の推移]



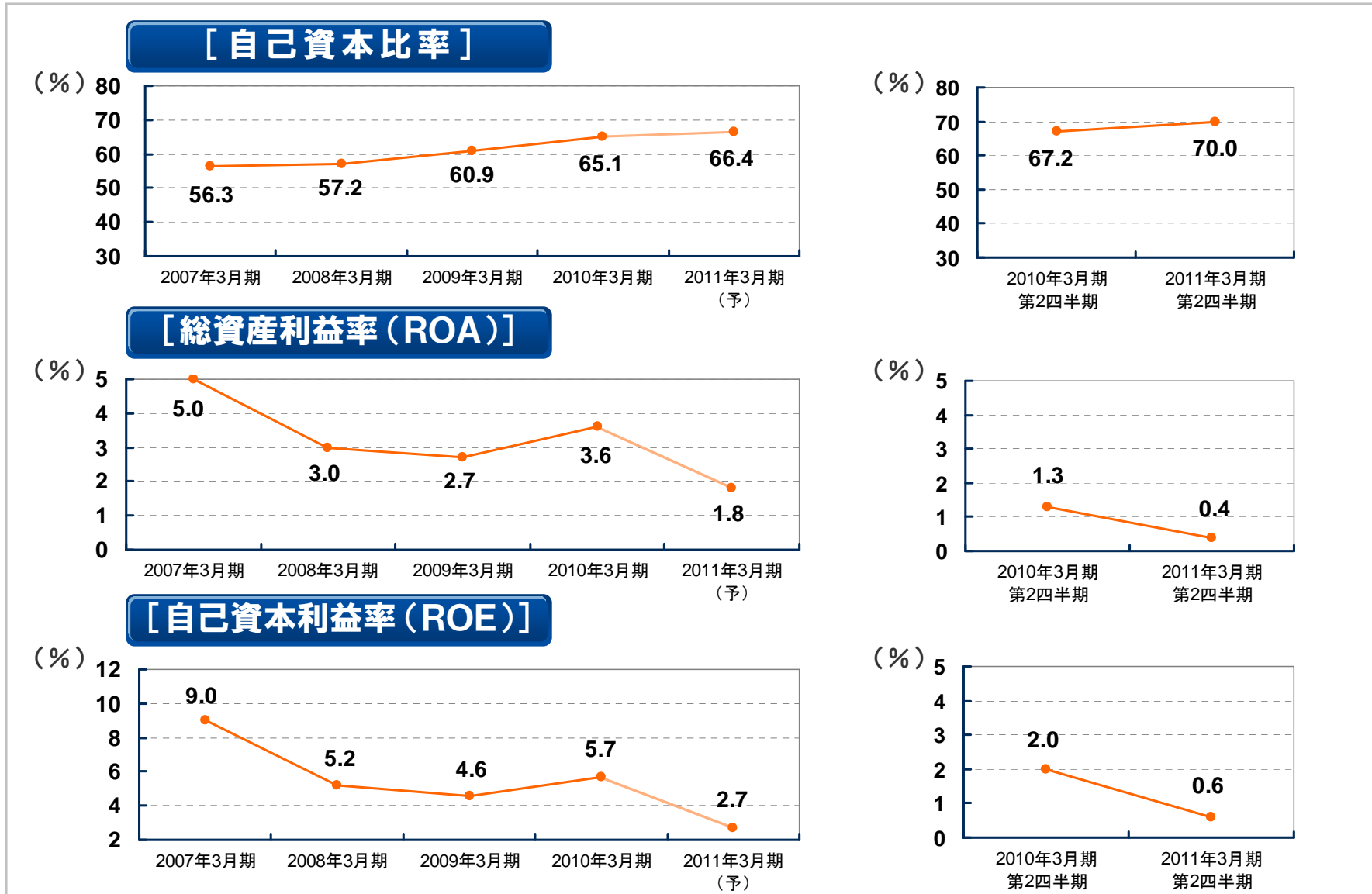
(注)1. 各種指標において、2011年3月期第2四半期までの数値は統合3社の単純合計値である。  
 2. 2011年3月期の予想数値については「負ののれん」による影響額を除外して算出している。

## 2. 各種指標④ [利益率の推移]



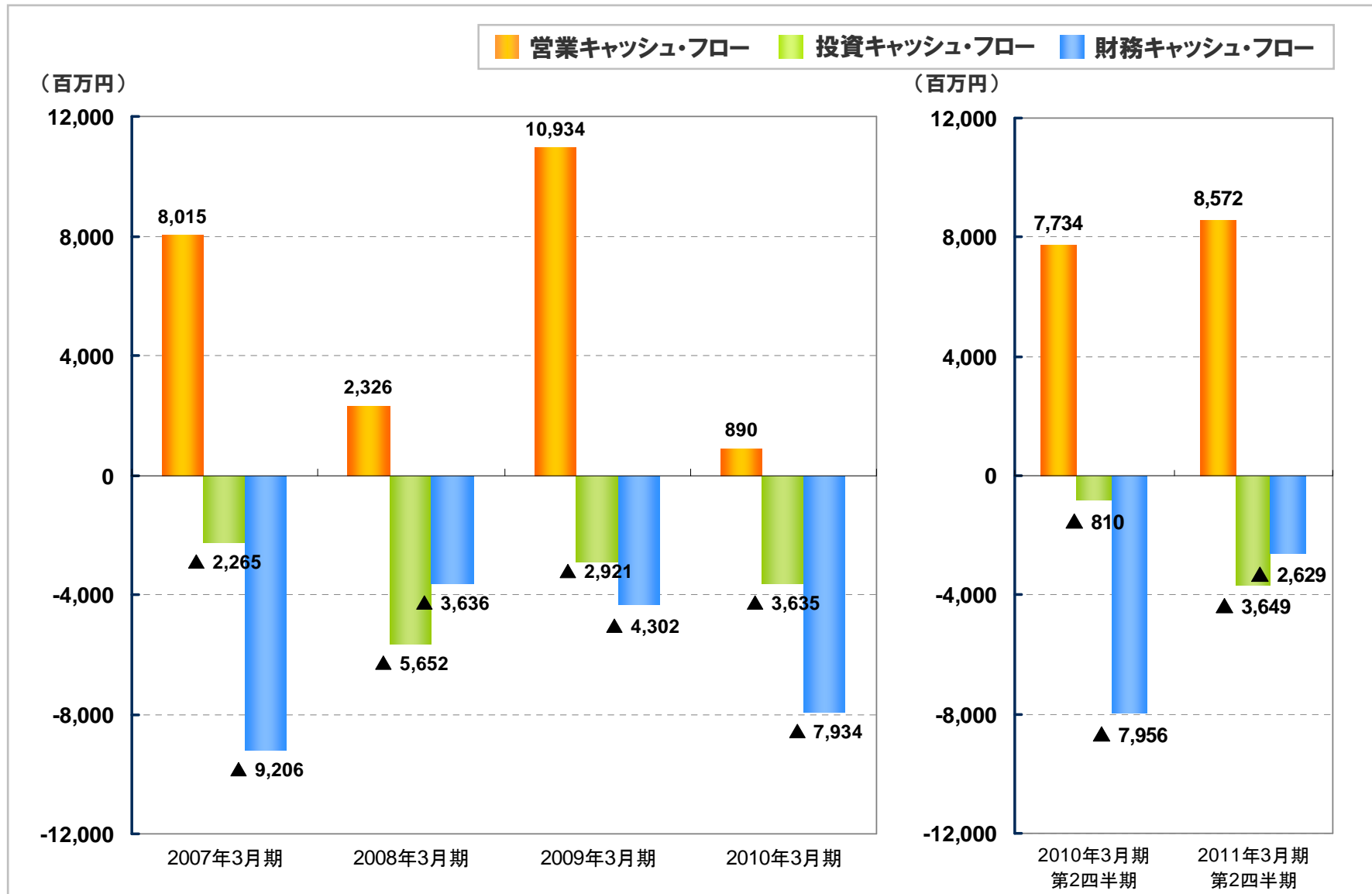
(注)各種指標において、2011年3月期第2四半期までの数値は統合3社の単純合計値である。

## 2. 各種指標⑤ [自己資本比率及びROA・ROEの推移]



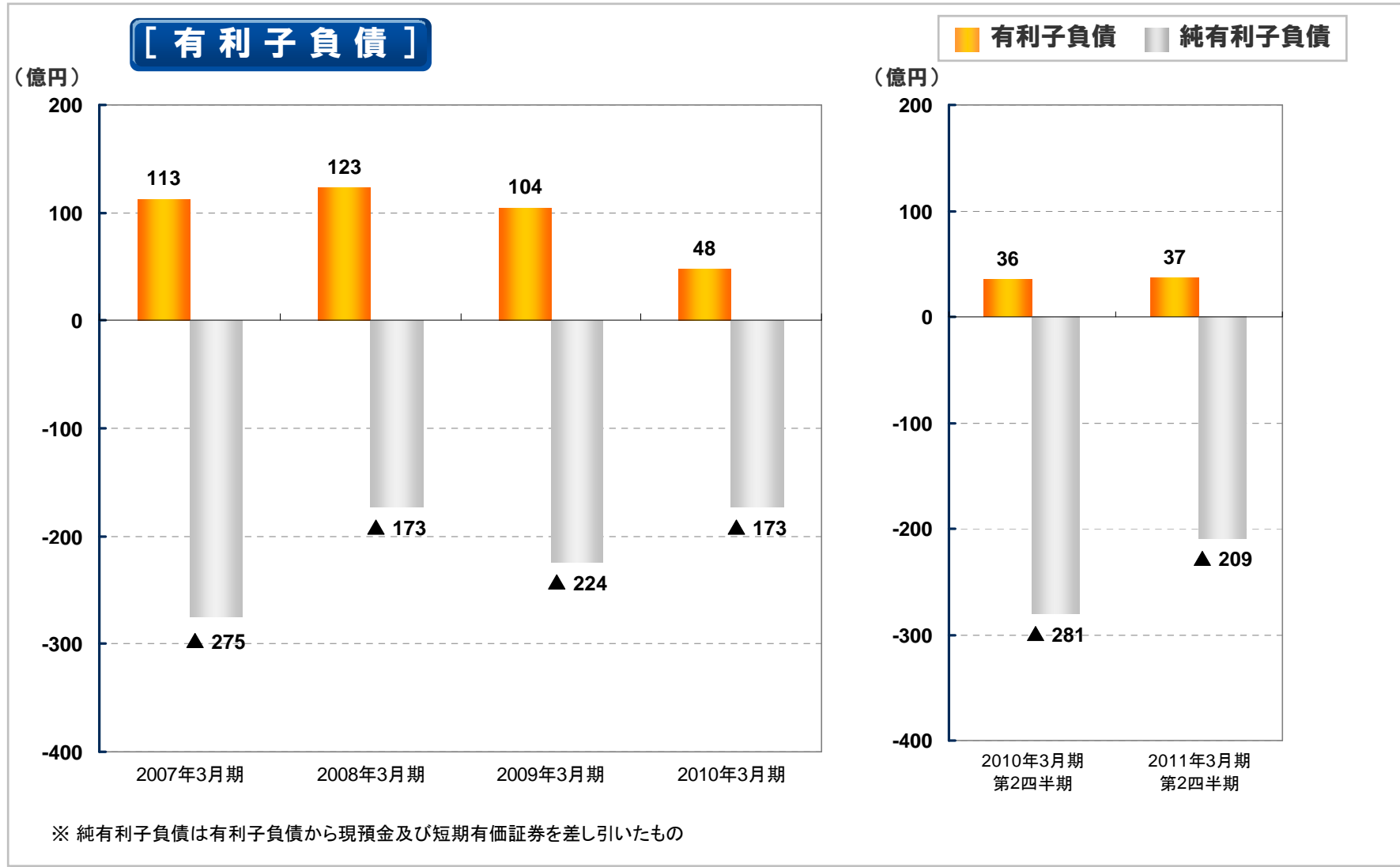
(注)1. 各種指標において、2011年3月期第2四半期までの数値は統合3社の単純合計値である。  
 2. 2011年3月期の予想数値については「負のれん」による影響額を除外して算出している。

## 2. 各種指標⑥ [キャッシュ・フローの推移]



(注)キャッシュ・フローにおける各数値は統合3社の単純合計値である。

## 2. 各種指標⑦ [有利子負債の推移]



(注)有利子負債における各数値は統合3社の単純合計値である。

この配付資料及び本説明会における予想数値に関する記述・言明は、当社の現時点での計画、見通しにもとづく将来の予測であります。

諸条件の変化により実際の業績は、本資料及び本説明会の予想とは大きく異なる可能性があります。

従いまして、本資料及び本説明会における予想値が将来にわたって正確であることを保証するものではないことをご承知おき下さい。

**株式会社ミライト・ホールディングス**